

—————2021.5.31 配信—————

児童養護施設等サポーター通信

▼児童養護施設等サポーターホームページはこちら▼

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kekkon/jido-fukushi/11217/supporter-boshuu.html>

=====  
平素は岐阜県児童養護施設等サポーター事業に格別のご理解とご協力を賜り  
誠にありがとうございます。  
本メールは、児童養護施設等サポーターとしてご登録いただいたみなさまへ  
お送りしております。  
=====

◆◆ I N D E X ◆◆

- 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？  
～第43回 児童自立支援施設 わかあゆ学園～
  
- 【2】 サポートに関するお願い  
～児童養護施設等1施設～

★☆☆—————  
| 【1】児童養護施設等の紹介コーナー  
| ～第43回 児童自立支援施設 わかあゆ学園～  
|—————☆☆☆

○このコーナーでは毎回県内の児童養護施設等を1件ご紹介し、  
みなさまに子どもたちの元気な様子をお伝えします！

◇—————  
児童自立支援施設：  
不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の  
理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、  
個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所  
した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設です。

○今回は大野町にあります、児童自立支援施設 わかあゆ学園をご紹介します。

レポートをしてくださるのは、児童自立支援施設 わかあゆ学園の丸山さんです。

◆児童自立支援施設 わかあゆ学園は、どういうところ？

児童自立支援施設は、全国に58施設しかありません。岐阜県立わかあゆ学園はそのうちの1つで、岐阜県内で唯一の児童自立支援施設になります。

児童福祉法第44条には、「児童自立支援施設は、不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設とする。」と記されています。

ここは、過去の失敗を乗り越えて自立をしようとひたむきに生きている子どもたちが生活している場です。子どもたちは、過去の失敗を悔い改め、職員と生活を共にしながら、自分自身を深く見つめ、よりよく生きていくための学びをしていきます。

◆年間のイベント等には、どのようなものがありますか？

- ・春の観察会（4月）
  - ・登山（5～11月・年間6回）
  - ・第1回学習発表会（6月）
  - ・施設対抗野球大会（7月東海大会・8月全国大会）
  - ・川遊び（8月）
  - ・水泳記録会（9月）
  - ・芋煮会（11月）
  - ・第2回学習発表会
  - ・クリスマス会（12月）
  - ・餅つき会（12月）
  - ・各種マラソン大会、駅伝大会（12～2月）
- 等のイベントがあります。

◆子どもたちの生活の様子を教えてください。

子どもたちは、施設内の寮で職員や他の子どもたちと一緒に生活をします。平日は、施設内の分校へ通って授業を受け、寮に帰ってからは、クラブ活動や作業（野菜作り、園内整備等）を行います。

分校の授業は、一人ひとりの学力に合わせて行われ、勉強が苦手だった子どもどんどん学力を伸ばしています。わかることが増えていくことに喜びを感じ、自分から進んで勉強に取り組む習慣も身につけていきます。

クラブ活動では、春から夏は野球、秋から冬はマラソンを行っています。今の時期は、7月に開催される東海地区の施設対抗野球大会に向けて練習に励んでいます。マラソンクラブでは、自分自身の弱さと闘いながら目標を立てて走り込み、いくつかのマラソン大会や駅伝大会にエントリーして成果を確かめます。

野菜作りでは、畑の土づくり、畝づくり、草取り等、準備の段階からたくさんの時間をかけ、心を込めて野菜を育てます。収穫した野菜は自分たちでおいしくいただき、働くことの意義を学びます。

他にも、園内整備（樹木剪定、側溝掃除）や、創作活動（陶芸、切り絵）等の様々な体験的活動を行っています。

◆子どもたちの夢や目標は何ですか？

子どもたちのこれまでの経験は人それぞれであり、夢や目標も人それぞれです。どの子にも言えることは、ここでの生活を通して、自分の課題は何かを正しく理解し、克服のための努力を続けながら、退園後に自立した生活ができるための力を身に付けること、それがここでの生活の目標になります。

◆どういうサポートを求めますか？

コロナ禍により、できることが限られてくると思いますが、

- ・草刈りのボランティア
- ・樹木の剪定のボランティア
- ・テーブルマナー（食事のマナー）講習のボランティア
- ・児童の頭髪カットのボランティア
- ・農作業指導のボランティア
- ・職場体験学習の受け入れ先

等のサポートをお願いできたらと思います。

◆サポーターの皆さんへ一言！

わたしたちのために、たくさんのサポートをありがとうございます。

◆施設からのメッセージ

わかあゆ学園の子どもたちは、自分の課題と向き合いながら、自立のための成長を続けています。これからもサポートをよろしくお願いします。

◆ I N F O R M A T I O N ◆ :: :: :: ::

:: 施設名 児童自立支援施設 わかあゆ学園

:: 住 所 岐阜県揖斐郡大野町桜大門 457-1



